

5 トラブル事例

不正アプリで被害



不正アプリにより、架空の料金請求が

Hさんは、動画の再生や保存が簡単にできるという無料アプリを見つけたら、便利そうだと思って自分のスマホにインストールした。その後、動画を見る機会もなく、アプリをインストールしたことも忘れていたが、ある日、高額の利用料金の請求がスマホの画面に表示されるようになり、消せなくなつてし

まった。困ったHさんは保護者に相談。調べた結果、インストールしたアプリは不正アプリであり、アプリのインストールと同時に電話番号やメールアドレスを収集し、その情報を使ってウソの利用料金をスマホに表示する仕組みだったことが判明した。

生徒の皆さんへ

- 少しでも怪しいと感じたアプリはインストールしない
- 身に覚えがない請求などは、すぐに保護者に相談



【ダウンロードとインストール】ダウンロードとは、インターネット上にアップされているアプリを自分のパソコンやスマホへ保存すること。インストールとは、アプリケーションソフトを自分のパソコンやスマホで実際に使えるようにすること。インターネット上からダウンロードしたソフトをインストールする際には、供給元の信頼性とウイルスに感染していないかを事前に確かめる必要がある。

他にも、情報抜き取り、詐欺サイトへの誘導などが...

不正アプリは代表的な配信サービスからも相当数見つかっています。特に多いのは不正な個人情報情報の抜き取りで、サイトの閲覧履歴情報などを集め、広告表示に転用したり、知らないうちに違法有害サイトへの誘導に利用されたり、位置情報を抜き取られて犯罪に巻き込まれるおそれもあります。また、架空の料金請求やワンクリック詐欺サイトへ誘導されるなどの被害も多発しています。

保護者の予防対策

- 信頼できる配信サービスを利用させる

iPhoneであれば、App Storeが、Android系はGoogle Playが代表的な配信サービスです。インストールする前に、まず、このサービスで、アプリごとの評価等を調べて評判の良いアプリを利用させるようにしましょう。

- 出たばかりのアプリはインストールさせない

配信サービスのアプリ情報を見て評価のコメントが少ないアプリは、安心して使えるものと判断する材料が不十分なので、インストールをさせないのが賢明です。

- ウイルス対策ソフトやセキュリティアプリを導入

スマホには、パソコン同様のセキュリティ対策が必要です。スマホを購入した販売代理店に問い合わせ、子どものスマホに、必ずウイルス対策ソフトやセキュリティアプリを契約・導入するようにしましょう。



博士からのひとこと

出たばかりのアプリや、供給元が不明なアプリは怪しいと考え、使わせないことが得策である。



【ウイルス対策ソフト】ウイルスを除去するソフトのことで、ウイルスに感染したアプリを修復し、感染前の状態に回復することができ。なお、iPhone(iOS)の場合、ウイルス対策はOSのバージョンアップに対応するため、ウイルス対策専用アプリは今のところ提供されていない。【セキュリティアプリ】Webページや添付ファイルの子エックのほか、紛失時の位置通知やデータの自動保存などの機能を持つアプリのこと。セキュリティアプリはiPhone、Android系の双方向けに提供されている。